

# 25春闘交渉スタート！満額獲得へ奮闘しよう！

## 新賃金・夏季手当に対する趣旨説明を行う

2月20日、25春闘第1回団体交渉が開催され、13日に申し入れていた新賃金等の要求及び夏季手当要求について国労の趣旨説明を行ないました。

JR東海の今年度は東海道新幹線・在来線とも利用状況が増加し、グループ会社を含め増収・増益の決算となり、通期の業績予想を2度にわたり上方修正し、収益と自己資本はH30年度を超える業績であり賃上げを行う体力は十分にあること。また、この間のベアを上回る急激な物価高騰で、社員は高い賃金水準を実感できないことはエンゲージメント調査や様々な経済指標からみても明らかであり、好調な業績を支えてきた社員を鼓舞するためにもベースアップが必要であること。さらに、労働条件の改善は安全輸送を底辺で支えるJRと関連の労働者が担っており、要員不足解消、休日労働解消などの処遇の改善は会社の責務であること等を主張しました。

25春闘交渉が本格的な論戦に入ります。依然厳しい状況が続いていますが、職場での「三大要求」獲得に向けた取り組みと地域での春闘の取り組みを結合させて、国労要求の満額獲得へ向け奮闘しましょう。

## 新賃金・定昇とは別に17,000円の引き上げ

## 夏季手当・基準内賃金の3.2ヶ月

### 国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：教宣部長